



市場

風力発電

所在地

プネ(インド)

課題

品質の向上、時短、素材の効率使用、および手動から自動工程への円滑な移行

ソリューション導入メリット

生産性と品質の向上
製造時間の短縮

導入ソリューション

Vector® TechTexFP
DesignConcept TechTex
Diamino TechTex MarkPro

スズロン・エナジー

スズロン・エナジーは
レクトラの VECTOR TECHTEX FP、
DESIGNCONCEPT TECHTEX、
および DIAMINO TECHTEX を導入し
工程の効率化と生産性向上を
実現しました。



Suzlon Energy Limited (スズロン・エナジー・リミテッド)は、風力発電タービンで世界でも五指に入るサプライヤーであるとともに、その草分け的存在として広く認知されています。

1995年に設立して以来、スズロンは世界的な企業へと急速な成長を遂げ、今や五大大陸で事業を展開し、全世界に1万3千名の従業員を抱えています。

スズロンは風力タービンの開発、製造、販売、EPC（設計調達建設）事業、メンテナンスをはじめ様々な分野で事業を展開しています。目覚ましい発展を遂げた同社が設置した風力タービンは累計8ギガワットの発電量をほこり、インドでは過去9年間にわたり市場をリードし、インド国内で50%のシェアを占めています。本社をインドのプネに置き、アジアやオーストラリア、ヨーロッパ、アメリカ大陸のさまざまな市場で事業を展開しています。また、垂直統合型のビジネスモデルによって、個々の部品から完成された風力発電システムまでを網羅する、高い生産能力を保有しています。

現在、同社の生産能力は年間2700メガワット相当とされ、近い将来、年間3000メガワットまで生産能力を拡大する見通しです。



手作業から自動工へ移行し 品質と効率アップを目指す

風力タービン製造で世界第五位となったスズロンでは、品質と効率性のさらなる向上が求められています。

そのための取り組みとして、製造工程の加速化とともに、材料消費の効率化を最重要課題においています。これは、タービンのブレードやナセルのカバーの製造にガラス繊維などの複合材料を多用するためです。

レクトラのソリューションを導入する前は、ガラス繊維への型入れや裁断はすべて手で行われてきました。手作業は時間効率も悪く、自動裁断 CAM システムに比べ裁断品質も劣っていました。さらに、手動での型入れは高価な素材の効率利用を妨げる壁となっていました。

設計にはオートデスク社が提供する CAD システム AutoCAD を導入していましたが、このソフトウェアが出力する DXF ファイルは他の CAD/CAM システムとの互換性に乏しいという問題がありました。

自動化を支援する技術パートナーを選ぶにあたって、スズロンは技術力、投資効率、顧客サービス力を選択基準に設けました。

効率と生産性の向上を実現する レクトラのソリューション

十分な検討を経て、スズロンはレクトラをパートナーとして選びました。

レクトラの専門家による徹底的なヒアリングおよび調査の結果、DesignConcept TechTex (デザインコンセプト・テクテックス)、Diamino TechTex MarkPro (ダイアミノ・テクテックス・マークプロ)、そして Vector TechTexFP (ベクター・テクテック

ス FP) 自動裁断システムの導入が決定しました。

レクトラのソリューションは業界ごとに特化されていることが特長ですが、複合材・産業繊維専用の裁断ソリューションがスズロンのニーズに応えました。

DesignConcept TechTex は高い技術力を必要とする産業繊維製品の図面や組立仕様書作成のための機能を搭載しています。このソリューションは高いデータ互換性を備えているため、既存のデータを読み込んで修正を行うことが容易になりました。また、CAM とのスムーズな連携により生産工程の効率化にも貢献しています。

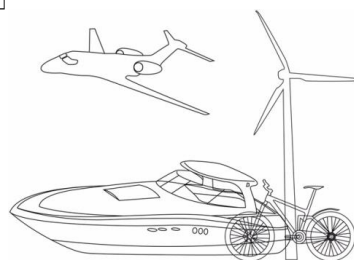
DiaminoTechTex Markpro は、型入れにおけるヒトの感覚と自動ネスティングソリューションのスピード・計算力を融合、活用することで、ネスティング効率が最適化され、高い素材効率を実現します。

Vector TechTexFP は、使いやすさと優れた裁断品質を提供し、手裁断から自動裁断に移行する場合の最初の自動裁断機として、適切な選択と言えます。スズロンのケースでは、重ねたガラス繊維をスピーディーに、高い精度で裁断することで、生産性とスピードに貢献しています。

さらに、すぐれたメンテナンスサポートにより、高い稼働率を実現します。

同社業務副社長サンジヴ・ティプニス は言います。

「レクトラのソリューションの導入は革新性、適時性、高品質というスズロンのイメージをそこなうことなく事業拡大のための課題を乗り越えることができました。レクトラをパートナーに選んだことに非常に満足しています。今後、各地の事業所を拡大するにあたって、レクトラとのパートナーシップに引き続き大きな期待を寄せています」



レクトラについて

レクトラは繊維や革などの軟素材を扱う各業界の製品デザイン・開発・製造の自動化・合理化および加速化を支援する統合ソリューションのグローバルリーダーです。高度な専門ソフトウェアや裁断システムを開発し、ファッション (アパレル・靴・バッグ等)、自動車 (シート・内装用品・エアバッグ)、航空宇宙、船舶、家具など多彩な市場に関連するサービスを提供しています。2009 年度の売上は約 199 億円、1,400 名の社員が 100 カ国以上 23,000 社を超える顧客に製品・サービスを提供しています。レクトラはユーロネクスト・パリ (旧パリ証券取引所) に上場しています。

Vector TechTex

パワーとインテリジェンスの融合で
生産性・柔軟性・セキュリティに貢献



Vector TechTex は業界最高水準の生産性と裁断品質を提供します。各業界のさまざまな繊維材料に対応し、特に高い技術力を必要とする材料や精度を要求される製品の裁断ニーズに適しています。巨額の開発投資によって生まれた Vector TechTex は、レクトラの裁断ソリューションの核として、特に複合材料などの産業繊維の裁断のために開発されました。生産効率の向上とランニングコストの削減において、大きく貢献します。

Sanjiv Tipnis (サンジヴ・ティプニス) スズロン・エナジー (インド) 業務副社長



「ガラス繊維の加工で品質とコスト効率を高め、風力発電システムのトップ企業となることを当面の目標としています。レクトラの高度な技術力によるソリューションによって、目標がより現実のものになったと感じています」